

南口トピックス

第15号

平成25年1月30日発行

**駅前広場とあわせて、「広場周辺（区画整理）」
と「立体横断施設・南口橋上改札」を一体的に整備します。**

昨年11月に、市から協議会に説明のあった「鶴巻温泉駅南口広場及び周辺整備事業の整備方針」に基づいた、まちづくりの進捗状況をお知らせします！

■ 広場周辺整備（区画整理）について

秦野市では、平成22年9月に駅前広場の事業認可を取得し、平成27年度の完成を目指して事業を進めてきました。しかし、駅前広場のみの整備では、「地域商業の活性化や賑わいのある地区の形成」を図ることが難しく、駅前広場の街並みとしても好ましくない状況になってしまいます。

そこで、権利者の皆さんの同意を得た上で、平成25年1月24日付けで、鶴巻温泉駅南口周辺地区沿道整備土地区画整理事業の施行認可を受けました。土地区画整理事業を行うことで、鶴巻温泉駅南口周辺整備基本構想に位置づけられた『賑わい拠点の形成』を図り、計画的なまちづくりを誘導して行きます。






■ 立体横断施設及び南口橋上改札について

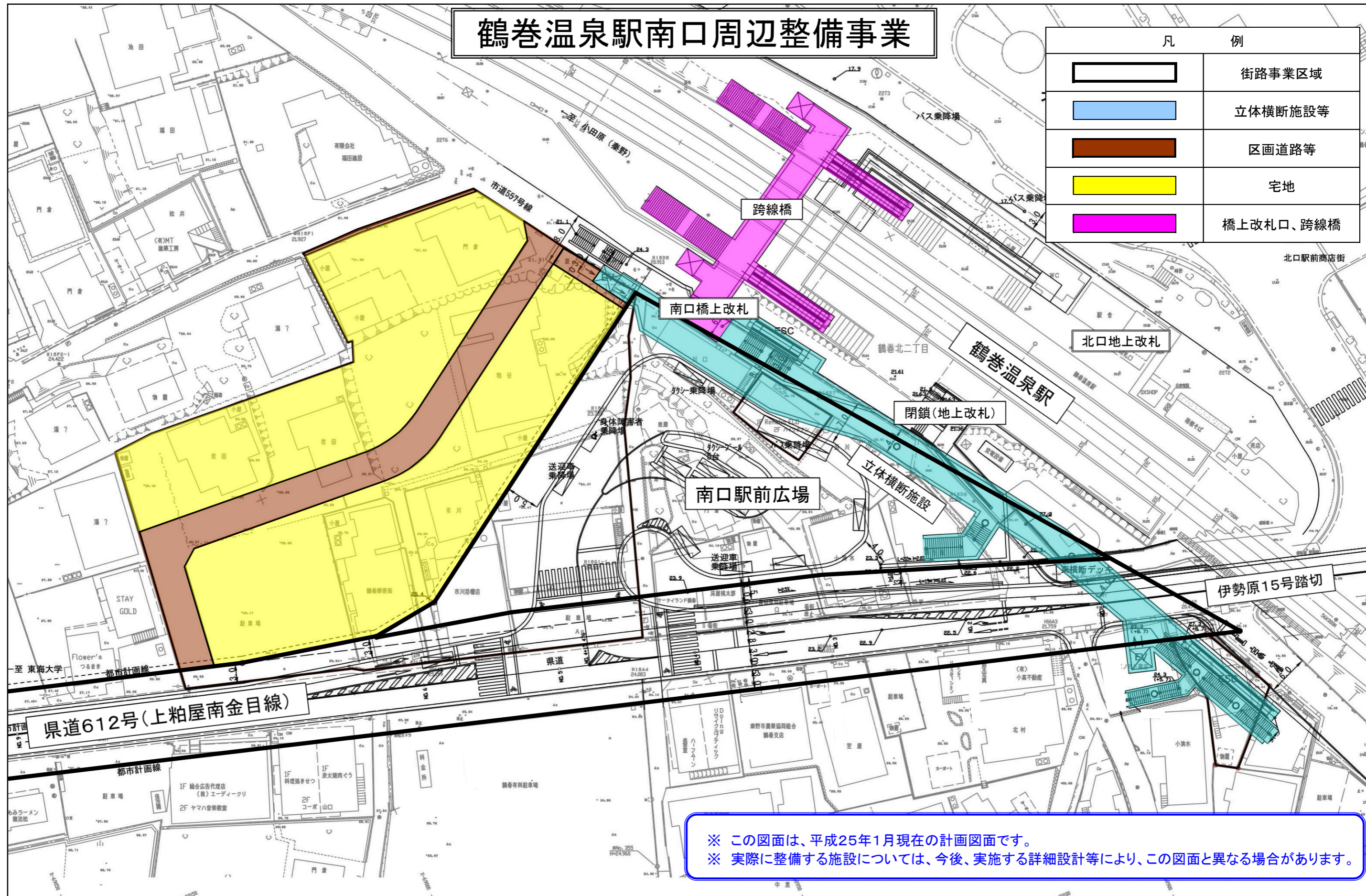
鶴巻温泉駅東側の踏切は、朝夕の時間帯に、多くの方が斜め横断（乱横断）をしています。斜め横断をなくし、円滑な自動車交通や歩行者の安全を確保するため、関係機関（小田急電鉄）などと調整を進め、平成24年12月25日に、秦野市と小田急電鉄との間で、立体横断施設の整備に伴う、南口橋上改札の設置や駅施設の整備項目などの基本事項を定めた基本協定を締結しました。

今後は、立体横断施設や駅施設などの整備を、両者が協力して進めて行きます。



鶴巻温泉駅南口周辺整備事業

凡 例	
	街路事業区域
	立体横断施設等
	区画道路等
	宅地
	橋上改札口、跨線橋



※ この図面は、平成25年1月現在の計画図面です。
 ※ 実際に整備する施設については、今後、実施する詳細設計等により、この図面と異なる場合があります。